

神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調書

＜項目＞

第4章 医療の情報化の推進

第2節 ICT（情報通信技術）を活用した医療情報の共有

とりまとめ担当課：保健福祉局保健医療部医療課

1 課題に対するこれまでの取組実績

| | |
|----------------|---|
| (1) 医療情報の共有 | |
| → | 「神奈川マイカルテ（お薬手帳の電子化）」実証実験を、慶應義塾大学が設置したライフクラウド研究コンソーシアムと県で平成25年5月から平成26年9月まで実証実験を実施。 |
| → | その後「神奈川マイカルテ（お薬手帳の電子化）」の取組みについては、26年10月から開始した、県が認証した民間事業者による「かながわマイカルテ（電子版お薬手帳アプリ）」の運営を継続し、27年度からは、県が運営する、健康情報を一覧化できるアプリ「マイME-BYOカルテ」の取組みと連携して、医療情報の共有を進めた。 ＜マイME-BYOカルテ登録者数＞ ・登録者数：15,658人(H29.3.31時点) |
| (2) 医療情報の適正な管理 | |
| → | 「かながわマイカルテ（電子版お薬手帳）」については、県の定めた個人情報の保護についての認証要件を満たす民間事業者によって運営、情報の管理が行われた。 |
| → | 「マイME-BYOカルテ」の導入においては「神奈川県マイME-BYOカルテセキュリティポリシー」、「神奈川県マイME-BYOカルテ個人情報保護方針」等を作成し、法令や国等が定めるガイドラインを遵守するとともに、アクセスログの監視や暗号化通信などにより、情報漏えい等に対する十分なセキュリティ対策を行った。 |

2 参考指標の推移

| 取組区分 | 指標区分 | 指標名 | 単位 | 神奈川県 | | | | 出典等 |
|------|------|------------------------------|----|-------|-------|-------|--------|-----------------------|
| | | | | H25年度 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | |
| (1) | 県 | 神奈川マイカルテ実証実験の参加者数 | 人 | 493 | 722 | — | — | 県調査（H25.5～H26.9） |
| (1) | 県 | 「かながわマイカルテ（電子版お薬手帳アプリ）」の参加者数 | 人 | — | 1,622 | 3,466 | — | 認証事業者調査（H26.10～H28.3） |
| (1) | 県 | 「マイME-BYOカルテ」の登録者数（※1） | 人 | — | — | 2,724 | 15,658 | 県調査（H28.3～H29.3） |

※(1)「かながわマイカルテ」の取組みを継承した事業

3 課題ごとの進捗状況の評価

(1) 医療情報の共有

| 評価 | Ⓐ ・ B ・ C ・ D |
|----------------------------|--|
| 評価分析 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 神奈川マイカルテ実証実験の参加者拡大に向けた取り組みを実施した結果、本実験終了時の平成26年9月末時点で700名以上の利用者を確保することができた。 ・ 神奈川マイカルテ実証実験後、26年10月に県に認証された1民間事業者において、「かながわマイカルテ（電子版お薬手帳アプリ）」の運用を継続し、平成28年3月末時点で3,466名の利用者が参加した。 ・ 平成28年3月から「マイME-BYOカルテ」に移行して以降、平成29年3月末時点で登録者数は目標の1万名を超える15,658名となり、今後も登録者数の増加を見込んでいる。 |
| 評価理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 薬局において電子版お薬手帳が利用できる環境整備が進み、医療情報の共有の取り組みが促進された。 ・ 県の実証実験を経て、県が認証した民間事業者を運営主体として実施している電子版お薬手帳については、さらに順調に利用者を増やしている。 ・ 「マイME-BYOカルテ」の登録者数が順調な進捗をみせており、県民の健康状態の「見える化」を促進している。 |
| 今後の取組みの方向性(29年度に向けた取組の方向性) | <ul style="list-style-type: none"> ・ より一層「マイME-BYOカルテ」の普及を図っていく。 ・ ICTの活用により、病院・診療所間や医療・介護事業者間の連携を進めるモデル事業に取り組み、医療情報等の共有を進めていく。 |
| 次期計画に向けた取組の方向性 | <p>ICTの活用により、病院・診療所間や医療・介護事業者間の連携を進めるモデル事業に取り組み、医療情報等の共有を進めていく。</p> |

(2) 医療情報の適正な管理

| 評価 | Ⓐ ・ B ・ C ・ D |
|--------|--|
| 評価分析 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「かながわマイカルテ（電子版お薬手帳アプリ）」については、県の定めたシステムのセキュリティや個人情報の取扱いに係る認証要件を満たす民間事業者によって適正に運営が行われた。 ・ 「マイME-BYOカルテ」についても、県の定めたシステムのセキュリティ基準や個人情報の取扱いに基づき適切に運営が行われた。 |
| 評価理由 | <p>「かながわマイカルテ（電子版お薬手帳アプリ）」やマイME-BYOカルテの運営にあたっては、適正な情報管理、セキュリティ対策などが講じられた。</p> |
| 今後の取組み | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「マイME-BYOカルテ」の取組みについては、引き続き適切なセキュリ |

| | |
|----------------------|---|
| の方向性(29年度に向けた取組の方向性) | <p>ティ対策を実施し、蓄積した情報を適正に管理していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院・診療所間や医療・介護事業者間の連携のためのICTを活用したモデル事業においても、医療情報の適正な管理が行われるよう取り組んでいく。 |
| 次期計画に向けた取組の方向性 | <ul style="list-style-type: none"> ・「マイME-BYOカルテ」の取組みについては、引き続き適切なセキュリティ対策を実施し、蓄積した情報を適正に管理していく。 ・病院・診療所間や医療・介護間の連携のためのICTを活用したモデル事業においても、医療情報の適切な管理が行われるよう、事業実施団体等と調整していく。 |

4 総合評価

| 評価 | 評価理由 |
|----------|--|
| A | ICT（情報通信技術）を活用した医療情報の共有に向けた課題については、いづれについても、課題解決に向けて順調に進捗している。 |

5 特記事項

| |
|--|
| |
|--|